

# 快挙達成 オリンピックまでの道のり

## カーリングとの出会い

カーリングを始めたいきっかけは、平成5年に落合のどろろ野外学校の敷地内に、露天のカーリング場が作られ、当時の落合小中学校生徒の皆さんと一緒に、カーリングを行ったところから始まる。小学校3年生の時でした。

その後、平成7年に当時では北海道で3番目となる全天候型のカーリング場が空知川スポーツリンクスに整備され、ジュニアのチーム「空知こざくら」を結成。2人は本格的にカーリングに打ち込むことになる。まだこの時のリンクは、現在のようなパイピング設備がなく、1ヶ月半もかけて、管理人の紺野さんやどろろ野外学校の皆さんが、苦勞して整備していました。



ばんを持って、毎日のように空知川スポーツリンクスに通い、ひたすらストーンを滑らせていました。当時の様子を知る管理人の紺野さんは、「毎日これでもかというくらいに一生懸命練習していたよ。」と懐かしそうに話してくれました。夜になると、地域の皆さんが参加して、カーリング

大会が開催され、大人に交じって小学生チームとして参加して、大人顔負けの好ショットの連続で、めきめきと力をつけていきました。「カーリングの楽しさを知ったのが丁度この頃だった。」と、2人は口を揃えて話していました。

## 「空知こざくら」のジュニア時代

2人は平成7年から「空知こざくら」の中心選手として、毎年日本ジュニア選手権大会に出場し、更に上の大会を目指すべく、目黒義重監督と五嶋富恭コーチの指導のもと猛練習を積み重ねていきました。

平成12年には、それまで5年続けて出場していた、日本ジュニア選手権で強豪チームを退け優勝し、ついに世界大会への出場を果たしました。



ドイツで行われた世界ジュニア選手権では、初出場ながら5位と大健闘しました。この時2人は、初めての世界大会を経験して、「自信にもなったし、転機にもなった。」と話しており、この頃から「オリンピック」という目標を目指して、更なる努力が続いていきました。

2人は高校生となり、目黒さんは富良野高校、寺田さんは旭川北高校へそれぞれ進学することとなり、毎週金曜日に落合へ帰って来

て、3日間の練習を欠かさずにこなしていました。この年には、2人が練習を重ねていた空知川スポーツリンクスに、待望のパイピング設備が整備され、例年に比べて2ヶ月も早く11月から練習が出来るようになりました。その甲斐もあり、2年続けて世界ジュニア選手権（アメリカで開催）へ出場し、準決勝まで進出しました。惜しくもメダルを逃がしましたが、4位という好成績を残しました。

その後も、日本ジュニア選手権に出場しましたが、あと一歩のところで優勝することが出来ず、2人が高校を卒業する頃になると、それぞれの就職や進学という事情により、「空知こざくら」チームとしては続けられなくなり、「この先どうしようか悩んでいた。」と、目黒さんは当時を振り返って話していました。

この時、カーリングは続けたいと思っていた2人の元に、前回のソルトレークシティオリンピックに出場した小野寺選手から、一緒にやるよとの誘いがあり、2人は青森の大学へ進学することを決意し、先輩達とのオリンピックへ向けた戦いがスタートすることになりました。

## 「チーム青森」結成

青森に渡った平成15年には、前回のオリンピックを経験している常呂町出身の小野寺さん・林さんらと「チーム青森」を結成し、2人は学業と競技を両立させながら、さらに技術力を身につけ、平成16年の日本選手権で優勝。平成17年3月に行われた世界選手権に出場して日本女子のトリノオリンピック出場権を確保したものの、平成17年2月に行われた日本選手権で、「チーム長野」に敗れていたため、両チームが日本代表候補となり、11月23日に常呂町で代表選考会が行わ

れることになりました。

選考会に向けて、昨年9月から約2カ月に及びカナダ合宿でチームの強化に取り組み、2人の先輩から、「オリンピックの厳しさや、勝つには絶対に気持ちで負けないということを教わった。」と目黒さんは話していました。

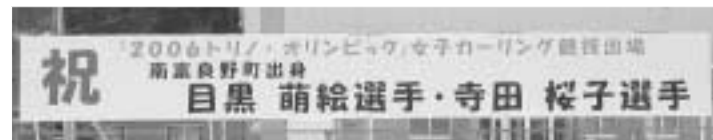
## 日本代表選考会

そして迎えた11月23日、トリノオリンピックカーリング日本代表（女子）選考会。相手はもちろん「チーム長野」。2試合のうち1試合を勝てば代表に決まる「チーム青森」は、第1試合を5対2で勝利し、見事五輪切符を勝ち取りました。そして、「南富良野町の出身者」としては、史上初の快挙となるオリンピック選手が誕生しました。

今回オリンピック選手となった目黒萌絵さん・寺田桜子さんは、小学生の頃から、たくさんの練習を積み重ね、数々の国際大会を経



△代表に決定し笑顔でポーズをつくる「チーム青森」の選手達（後列左が目黒さん・後列右が寺田さん）  
◁2人の快挙をお祝いする看板（落合小学校前）



## 2006 イタリア・トリノオリンピック （第20回オリンピック冬季競技大会）

トリノオリンピックは、平成18年2月10日から2月26日までの17日間の日程で、7競技28種目が行われます。

カーリング競技は、2月13日から20日まで予選リーグが行われ、準決勝が2月22日、決勝と3位決定戦が2月23日に行われます。出場国は日本のほか、カナダ・デンマーク・イギリス・イタリア・ノルウェー・ロシア・スウェーデン・スイス・アメリカの計10カ国となっています。いずれもカーリングの強豪国ですが、日本代表の「チーム青森」は、前回のソルトレークシティオリンピック日本代表よりも実力があると評価されており、上位進出が期待されます。

